

会 報

教育者会議

北海道

平成25年6月

第26号

発行：北海道北方領土教育者会議

事務局：北方領土復帰期成同盟内

(電話) 011-205-6500 (FAX) 011-205-6501

(H P) <http://www.hoppou-d.or.jp/>

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2-5 明治安田生命札幌北1条東ビル7階

News

- 2013年版「小学生用北方領土学習資料」の発行について
- 2013年版「中学生用北方領土問題学習資料」の発行について
- 小学生用及び中学生用副読本の更新について

Information

- 北方領土学習研究大会の開催予定について
- 第28回“北方領土を考える”高校生弁論大会の開催について

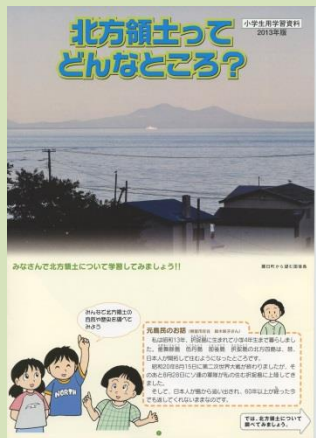
News

- 2013年版「小学生用北方領土学習資料」の発行について

毎年発行されている、小学5年生を対象とした「北方領土学習資料」が、今年も2013年版「小学生用北方領土学習資料」として北方同盟から発行され、道内の全ての小学校に配布されました。

この学習資料は、北海道教育委員会や北海道小学校長会などの関係機関で構成された「学習資料編集委員会」での検討を経て作成されたものです。

小学校における北方領土学習の実践で、積極的に活用して欲しいと思います。



- 2013年版「中学生用北方領土問題学習資料」の発行について

毎年発行されている、主に中学2年生を対象とした「北方領土問題学習資料」が、今年も2013年版「中学生用北方領土問題学習資料」として北方同盟から発行され、道内の全ての中学校に配布されました。

この学習資料は、北海道教育委員会や北海道中学校長会などの関係機関で構成された「学習資料編集委員会」で検討を経て作成されたものです。

中学校における北方領土学習の実践で、積極的に活用して欲しいと思います。



- 小学生用及び中学生用副読本の更新について

北方領土復帰期成同盟ホームページに掲載されている、小学生用副読本「ほっぽうりょうど」及び中学生用副読本「私たちの北方領土」が更新されました。

今回、各種データの更新、写真の一部変更や現在の学習に則した漢字、ふりがななど見直しを行い、北方領土学習で利用しやすく、読みやすいものになっていると思いますので、北方領土学習での活用をお願いします。

なお、この副読本は、自由にダウンロード(PDF)して利用できます。

Information

- 「北方領土学習研究大会」の開催予定について

毎年開催されている根室管内北方領土学習研究会主催の『北方領土学習研究大会』について、今年度は別海町で開かれる予定です。

- 期日 平成25年12月4日(水)
- 会場 別海町立中春別小学校
別海町立中春別中学校

詳細が決まりましたら再度、ご案内いたします。

☆ なお、教育者会議では上記の研究を支援するため、北対協事業の「北方領土教育実践研究指定校」に推薦することとしております。

○ 第28回“北方領土を考える”高校生弁論大会の開催について

公益社団法人北方領土復帰期成同盟では、次代を担う若者たちに北方領土問題や返還要求運動に関心をもってもらい、国民世論のより一層の高揚を図るため、全道の高校生を対象とした弁論大会を開催し返還運動後継者の育成を推進しています。

今年度も次の日程で開催することとしていますので、お知らせします。

高校生による熱意あふれる弁論を是非会場でお聞きください。

*日 程 平成26年1月25日(土) 12:30~

*主 題 「北方領土について考える」

*会 場 札幌市男女共同参画センター ホール
(札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ 3階)

※ 事務局では会員の皆さんのメールアドレスの登録をお願いしています。

① 会報の配布や情報発信のためのメール配信によるペーパーレス化推進のため、メールアドレスの登録をお願いします。

② 人事異動等により、勤務先・メールアドレスなどが変更となった場合は、変更届の提出をお願いします。

会員の皆様の、ご理解とご協力をお願いいたします。

ご意見やメールアドレス等の連絡・登録は ⇒ hoppou-d1@feel.ocn.ne.jp

(メールをお送り頂く場合は、必ず件名を記載してください。件名がない場合に迷惑メールになることがあります。)

<お詫び>

昨年度は予定の会報発行ができず申し訳ありませんでした。今年度は予定の発行に向けて取り組みたいと思いますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

平成25年度事業計画

1 活動方針

択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島の北方四島は、戦後67年を経た今なおロシアに不法に占拠され、いまだ解決の道筋が見えない。

元島民をはじめ返還運動関係者の高齢化が進む中で、北方領土の返還を目指して、この問題を風化させることなく粘り強く取り組んでいくことが重要であり、このためには後継者の育成をはじめ幅広い取り組みが強く求められており、学校教育においても北方領土教育の一層の充実拡大が危急の課題となっている。

「北海道北方領土教育者会議」は上記趣旨に則り、北海道教育庁の指導をいただきながら、北海道社会科教育連盟及び北海道社会科教育研究会など関係機関との連携のもと、北方領土教育の研究・実践者のネットワークの強化を図り、北方領土教育の進展を強力に支援することとする。

2 事業計画

(1) 北方領土教育実践の把握及び実践普及の推進

- ・ 教育実践の調査、普及
- ・ 教育実践に関する課題・問題点の研究
- ・ 資料、教材、教具等の開発、普及

◇ 北方領土復帰期成同盟が発行する『小学生用学習資料』『中学生用学習

資料』の改訂に対し監修を担当し、実践的立場から意見を反映させる。

- ・ 北方領土教育関連の研究会、研修会への参加
- ・ 他県及び全国の教育者会議との情報交流

(2) 北方領土教育実践普及活動の拡充・推進

- ・ 北方領土復帰期成同盟が行う北方領土教育実践普及活動の実施に向けて全面的な支援・協力をする。

(3) 会報の発行

- ・ 第26号(25年6月)学習資料報告、情報発信等の拡充
- ・ 第27号(25年9月)実践者交流会案内、実践情報交流
- ・ 第28号(25年11月)研究会等の報告、四島交流参加報告
- ・ 第29号(26年3月)活動報告、情報交流

(4) 北方四島交流への参加

北方領土復帰期成同盟が実施する北方四島交流事業に参加して、北方四島の現状を把握すると共に在住島民との対話交流を通して北方領土問題を理解し、還流及び授業実践を積極的に進める助けとする。

(5) 情報発信の強化

教育者会議HPの活用を図り、情報発信、会員間の情報共有、研究・実践者のネットワークの強化などに努める。

(6) 組織の拡充・強化

- ・ 北方領土関係研修会参加者、四島交流参加者等に積極的に参加を呼びかけ会員の拡大を図り、組織の拡充・強化に努める。
- ・ 引き続き、高等学校教員を含めた道内教員への参加呼びかけを強化して、小中高の実践交流を図る。



【6月の神威岬】

北海道にもようやく初夏がキター。

↑
皆さんも載せてみませんか？

平成25年度 北海道北方領土教育者会議の体制

代 表	横澤 英三 (羅臼町立羅臼小学校 校長)
事務局長	丹野 聡 (根室市立落石中学校 教頭)
事 務 局	山崎 隆 (北方領土復帰期成同盟 参与:非常勤)
	石部 彰 (北方領土復帰期成同盟 専門員)
会 員 数	82名(平成25年6月1日現在)

※ 北方領土復帰期成同盟は内閣総理大臣の認可を得て、平成25年4月1日より公益社団法人に法人格を変更いたしました。* * 変更後の名称は、「公益社団法人北方領土復帰期成同盟」です。 * *